

目標指標

メニュー	事業種目	個別指標		現状			目標(R10)	伸び率	備考
高性能林業機械等の整備	・林業機械作業システム整備【造林保育型】	どれか一つ必ず選択	地拵えに要するha当たりの人工数(縮減率)	—	人/ha	—	14.8人/ha	—	森林環境保全直接支援事業
			下刈りに要するha当たりの人工数(縮減率)	—	人/ha	—	6.8人/ha	—	同上
			苗木運搬に要する1,000本当たりの人工数(縮減率)	—	人/千本	—	0.55人/千本	—	同上
	・林業機械作業システム整備【素材生産型】 ・効率化施設整備 ・活動拠点施設整備	必須	素材生産量(目標値)	148	万m3	R5	161万m3	108.8	熊本県森林・林業・木材産業基本計画から算出
			素材生産性(目標値)主伐・間伐	7.4	m3/人日	R5	7.7m3/人日	104.1	林業労働力の確保の促進に関する基本計画から算出
		取組に応じて必ず選択	経営計画の作成率(目標値)	41	%	R5	41%	100.0	林業・木材産業循環成長対策交付金の配分基準の考え方 別紙2-1
木材加工流通施設等の整備	・木材加工流通施設整備 ・森林バイオマス等活用施設整備	どれか一つ必ず選択	地域材利用(加工)量(目標値・施設の効率性)	68	万m3	R5	83万m3	122.1	熊本県森林・林業・木材産業基本計画から算出
			地域材利用(流通)量(目標値・施設の効率性)	115	万m3	R5	136万m3	118.3	同上
			地域材利用(乾燥)量(目標値・施設の効率性)	214	千m3	R5	254千m3	118.7	同上
			(新設の場合)JAS構造用製材の格付率	二	%	二	30%以上	二	林業・木材産業循環成長対策交付金の配分基準の考え方 別紙2-1
			(新設以外の場合)JAS構造用製材の格付率	二	%	二	30%以上	二	同上
			JAS構造用製材の出荷量(又は入荷量)	二	m3	二	二m3	120.0	同上
		取組に応じて必ず選択	製材の生産性	325	m3/人年	R5	325m3/人年	100.0	木材統計から算出
			乾燥材率	51.6	%	R5	60.4%	117.1	熊本県森林・林業・木材産業基本計画及び木材統計から算出
			選定経営体との木材安定協定等の締結数	—	件		1件	—	林業・木材産業循環成長対策交付金の配分基準の考え方 別紙2-1
木質バイオマス利用促進施設の整備	・未利用間伐材等活用機材整備 ・木質バイオマス供給施設整備 ・木質バイオマスエネルギー利用施設整備	必須	木質バイオマス利用量(増加量)	607	千t	R5	710千t	117	熊本県森林・林業・木材産業基本計画から算出
			施設の効率性未利用間伐材等活用機材	二	m3/千円	二	0.05m3/千円以上	二	林業・木材産業循環成長対策交付金の配分基準の考え方 別紙2-1
			木質バイオマス供給施設	二	m3/千円	二	0.02m3/千円以上	二	林業・木材産業循環成長対策交付金の配分基準の考え方 別紙2-1
			木質バイオマスエネルギー利用施設	二	m3/千円	二	0.002m3/千円以上	二	林業・木材産業循環成長対策交付金の配分基準の考え方 別紙2-1
			選定経営体が生産する木材が使われやすくなる仕組みの構築						林業・木材産業循環成長対策交付金の配分基準の考え方 別紙2
木造公共建築物等の整備	・木造公共施設整備	必須	施設利用者数(施設の効率性)	—	人		—人	—	施設ごとに作成する費用対効果で1.0以上を満たすこと
			単位面積当たりの地域材利用量	—	m3/m2		0.18m3/m2	—	林業・木材産業循環成長対策交付金実施要領別表2
			単位面積当たりの事業費	—	万円/m2		35万円/m2未満	—	林業・木材産業循環成長対策交付金の配分基準の考え方 別紙2-1
			選定経営体が生産する木材が使われやすくなる仕組みの構築						林業・木材産業循環成長対策交付金の配分基準の考え方 別紙2(川上との連携)
		取組に応じて必ず選択	CLT利用量	—	m3		0m3以上	—	林業・木材産業循環成長対策交付金の配分基準の考え方 別紙2-1(新技術の普及)
特用林産振興施設等の整備	・特用林産物活用施設等整備	どれか一つ必ず選択	乾しいたけの生産量(増加率)	186	t	R5	186t	100.0	熊本県森林・林業・木材産業基本計画から算出
			生しいたけの生産量(増加率)	451	t	R5	451t	100.0	特用林産物統計調査・熊本県森林・林業・木材産業基本計画に準拠
			たけのこの生産量(増加率)	1,578	t	R5	1,578t	100.0	同上
			きくらげ類(生)の生産量(増加率)	112	t	R5	112t	100.0	同上
		必須	選定経営体との連携状況	—	件		1件	—	林業・木材産業循環成長対策交付金の配分基準の考え方 別紙2-1
			地域材利用量	—	m3		100m3以上	—	林業・木材産業循環成長対策交付金実施要領別表2
		取組に応じて必ず選択	省エネルギー施設等の整備						林業・木材産業循環成長対策交付金の配分基準の考え方 別紙2
			燃油使用量(縮減率)	—	%		15%以上	—	林業・木材産業循環成長対策交付金の配分基準の考え方 別紙2-1(縮減率)
			エネルギー効率(向上率)	—	%		15%以上	—	林業・木材産業循環成長対策交付金の配分基準の考え方 別紙2-1